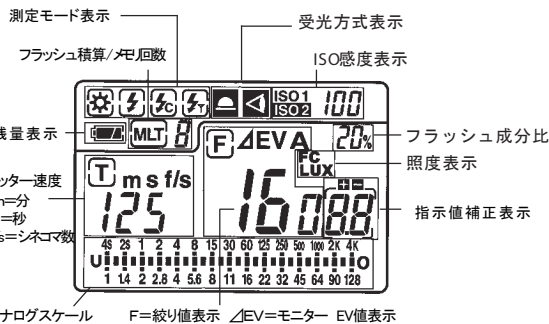


カスタムセッティング^{*}の設定方法

1. 電源を切ります。
 2. モード設定ボタンを押しながら電源を入れます。
 3. "CS (カスタムセッティング)" が液晶の右側に表示されます。
 4. 設定/変換ダイヤルを回してカスタムセッティングの番号を選択します。
(下記一覧表参照)
 5. 項目番号を選択するにはモード設定ボタンを押してください。
 6. 電源を切るとカスタムセッティングが終了します。
- 参考：カスタムセッティングモードでメモリ解除ボタンを押すと、初期設定(すべての項目番号が0)になります。ただし、L-558CINEの場合はカスタムセッティング番号8、9は項目番号3となります。



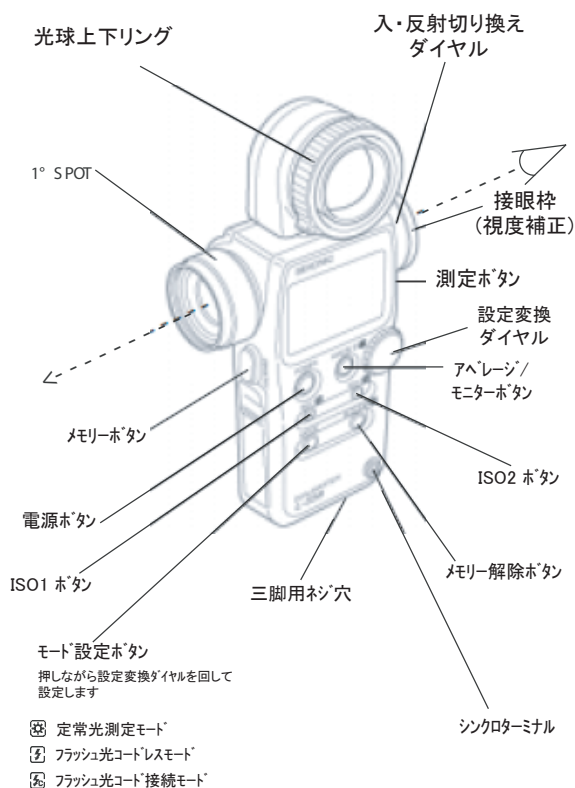
SEKONIC L-558 / CINE クイックガイド^{*}



カスタムセッティング [*] 一覧表							
No.	機種	測定モード [*]	カスタムセッティング名	項目番号			
				0	1	2	3
1	558	定常光 & フラッシュ光	ISO 2機能設定	フィルム感度 1/3 ステップ [*]	フィルター設定 (1) 0.1EV (±5EV)	-	-
	CINE			フィルム感度 1/3 ステップ [*]	フィルター設定 (1) 0.1EV (±5EV)	フィルター設定 (2) フィルター名 (7種類)	-
2	558 & CINE	定常光 & フラッシュ光	指示値補正表示	表示	非表示	-	-
3*	558 & CINE	定常光 & フラッシュ光	測定ステップ設定	1 ステップ [*]	1/3 ステップ [*]	1/2 ステップ [*]	-
4	558 & CINE	定常光	F優先モード設定	○	×	-	-
5	558 & CINE	定常光	EVモード設定	○	×	-	-
6	558 & CINE	フラッシュ光	フラッシュ積算モード設定	○	×	-	-
7**	CINE	定常光	照度・輝度の表示モード [*]	複合+単独	複合	単独	-
8	CINE	定常光	照度測定モード [*] 設定	×	LUX	FC	LUX, FC
9	CINE	定常光	輝度測定モード [*] 設定	×	cd/m ²	FL	cd/m ² , FL

* すべてのモードで測定値の端数が1/10ステップで表示されます。

** 単独：LUX、FC、cd/m²、FL 複合：LUX+T+F、FC+T+F、cd/m²+T+F or FL+T+F

**電源 ON/OFF**

電源ボタンを押してください。電池容量を示す が表示されます。電源を切るには同ボタンを少し長めに押してください。

ISO1とISO2の設定

ISO1またはISO2ボタンを押しながら、設定変換ダイヤルを回してセレクトします。

スポット測定モード

入射光切り換えダイヤルを マークの位置に合わせ、スポットモードを選択し、測定ボタンを押してください。

入射光式測定モード

入射光式切り替えダイヤルを マークの位置に合わせ、入射光測定モードを選択します。光球上下リングを反時計回りにカチッと音が鳴るまで回し、光球を上げた状態で測定ボタンを押し、測定します。

コントラスト(照明比)の測定

光球上下リングを時計回りにカチッと音が鳴るまで回し、光球を下げた状態にし、測定モードを選択し、測定ボタンを押し、測定します。

定常光の測定

モード設定ボタンを押しながら設定/変換ダイヤルを回して を選択します。そして測定ボタンを押してください。

フラッシュ光コード接続

モード選択ボタンを押しながら設定/変換ダイヤルを回し、 を選択し、シンクローミナルにシンクロコードを接続してください。そして測光ボタンを押すとフラッシュが同調し、発光、その光を読み取ります。

フラッシュ光コードレスモード

モード測定ボタンを押しながら設定/変換ダイヤルを回し、 を選択して下さい。測定ボタンを押して測定待機状態にし、フラッシュを手動で発光させてください。測定後もマークが点滅中は測定待機状態です。

メモリー機能

測定し、メモリーボタンを押します。これを繰り返し行うことで9点までの測定値がメモリーされ、アナログスケールに表示されます。10回目以降の測定値液晶表示部に表示されます。

シネ駒数の設定 (CINEのみ)

シャッター速度優先で設定/変換ダイヤルを回し、1/8000、1/200、1/400表示後、f/s(シネ駒数)を選択し、測定ボタンを押してください。

アベレージ機能

2点以上の測定値をメモリーし、AVE/EV ボタンを押します。平均値が液晶表示部とアナログスケールに表示されます。

モニター機能

AVE/EV ボタンを押すとAマークが表示され、表示されている測定値がメモリーされ、基準値として設定されます。(メモリーしている場合は平均値が基準となります。)測定ボタンを押し続けると、基準値と新しく測光された値(比較したい箇所)との差が、EV値(1/10ステップ)で表示されます。

分離測光機能

フラッシュ光モードで測定すると、全光量に対するフラッシュ光の成分が%で表示されます。また、設定変換ダイヤルを回し、フラッシュ光と定常光の比率を変化させる事も可能です。

EV値設定 (CS機能一覧/設定番号5)

カスタムセッティングモードで項目番号0を選択し、EVモードをONにします。定常光モード を選択します。モード設定ボタンを押しながら設定/変換ダイヤルを回し、EV値モードを選択し、測定ボタンを押します。

フラッシュ光積算(マルチ)測定 (CS機能一覧/設定番号6)

モードボタンを押しながら、設定/変換ダイヤルを回し、フラッシュ光コード接続 、フラッシュ光コードレス のMLTのマークを表示させ、必要な絞りになるまで測定します。

指示値補正機能

ISO1とISO2ボタンを同時に押ししながら、設定/変換ダイヤルを回すことで、±9.9EVの補正が可能です。

設定・設定値のロック及び解除

ISOモード設定ボタンとISO1ボタンを同時に押すと 'LOC' と表示され、それ以降は設定/変換ダイヤルを回しても設定値、測定値は固定されて変わりません。